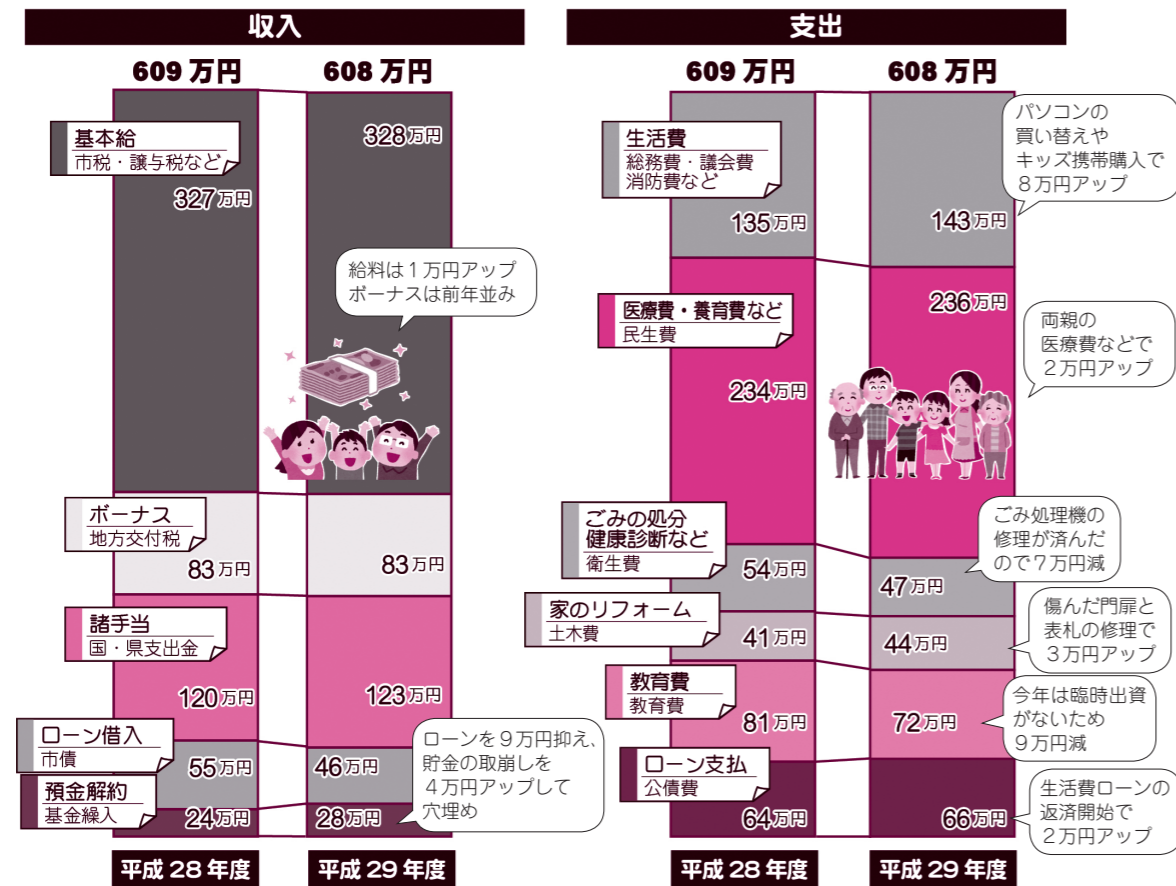


龍ヶ崎家の家計簿～一般会計予算を家計に例えると～

龍ヶ崎市の平成 29 年度一般会計予算は、243 億円です。このままでは額が大き過ぎてなかなか実感が湧きません。そこで、一般会計予算を 4,000 分の 1 にスケールダウンし、サラリーマン家庭の家計に置き換え、昨年度と比較しました。毎年 4 月から翌年 3 月までの 1 年間に区切りとしています。龍ヶ崎家は会社員のお父さん、パート勤務のお母さん、子ども 2 人、お母さんの両親と同居という設定です。



区分	平成 28 年度	平成 29 年度
預金（基金）残高	105 万円	87 万円
ローン（市債）残高	616 万円	607 万円

龍ヶ崎家では、なんとか昨年並みの予算を確保しました。お父さんは、頑張って働いたかいがあり、1 万円の昇給が見込めます。支出では、セキュリティが心配なので、古くなったパソコンを買い替えようと思います。さらに、子どもたちの安全のため、キッズ携帯を持たせることにしたので、生活費は 8 万円アップ。医療費は、同居の両親の高齢化とともに、毎年増えてきています。このところ調子が悪かったごみ処理機は、昨年修理が終わったので一安心。当分はよく働いてくれそうです。また、今年は、建ててからそのままだった門扉と表札を塗り直して、我が家のイメージアップを図ろうと考えています。日本人男子プロテニス選手に憧れて子どもたちが始めたテニス。昨年は大奮発して、ラケットや靴など 2 人分を一挙揃えたので、今年は一休み。今年は、昨年に比べ 4 万円多く預金を取り崩す代わりに、新たなローンは最小限に抑えようと考えて、9 万円減りました。預金残高は減ってしまいましたが、ローンの残高は、返済額が 2 万円増えたのもあって 9 万円減らすことができました。さて、今年も苦悩の末、ようやく予算を立て終えたお母さん。早速、ご近所の友達からヨガ教室へ誘われましたが、ここはぐっと我慢！健康にもお財布にもやさしいウォーキングで新年度の幕開けです。

平成 29 年度龍ヶ崎市予算書は、市公式ホームページおよび市役所 1 階・市民情報コーナー、中央図書館、各コミュニティセンター図書室で閲覧できます。その他予算の状況や主要事業などについては、市公式ホームページ「行政情報」→「財政・各種計画・行政改革」→「予算・決算・財政情報」に掲載していますので、ご覧ください。

平成 29 年度予算の概要をお知らせします

■問い合わせ：財政課財政グループ ☎内線 358



3 月の定例市議会で、平成 29 年度予算が可決されました。概要をお知らせします。平成 29 年度は、本市のまちづくりの基本方向を示す最上位計画「第 2 次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」をスタートさせます。これまでの「市民活動日本一」「子育て環境日本一」を目指した取り組みに加え、「防災・減災日本一」「スポーツ健幸日本一」を新たな重点目標に掲げています。このような観点から、平成 29 年度予算は、にぎわいの創出による交流人口の増加と定住促進を図りながら、健康で安全安心に暮らせるまちづくりを進める取り組みに留意した予算としました。

当初予算の総額は 415 億 2,910 万円

平成 29 年度の当初予算は、一般会計が前年比 5,600 万円（△ 0.2%）減の 243 億円、介護保険事業特別会計が前年比 8,450 万円（△ 1.8%）減の 46 億 2,900 万円など、当初予算総額では前年比 1 億 7,460 万円（△ 0.4%）減の 415 億 2,910 万円となりました。

※一般会計歳入のうち、地方消費税交付金の税率引き上げ分（約 5 億 1,300 万円）は、全額が社会保障関係費に充当されます

●予算総括表

会計別	平成 29 年度	平成 28 年度	比較	増減率
一般会計	243 億円	243 億 5,600 万円	△ 5,600 万円	△ 0.2%
特別会計				
国民健康保険事業	90 億 2,300 万円	90 億 3,500 万円	△ 1,200 万円	△ 0.1%
公共下水道事業	22 億 2,500 万円	22 億 8,120 万円	△ 5,620 万円	△ 2.5%
農業集落排水事業	7,000 万円	6,470 万円	530 万円	8.2%
介護保険事業	46 億 2,900 万円	47 億 1,350 万円	△ 8,450 万円	△ 1.8%
障がい児支援サービス事業	1,860 万円	3,720 万円	△ 1,860 万円	△ 50.0%
後期高齢者医療事業	12 億 4,260 万円	11 億 9,210 万円	5,050 万円	4.2%
介護サービス事業	2,090 万円	2,400 万円	△ 310 万円	△ 12.9%
特別会計合計	172 億 2,910 万円	173 億 4,770 万円	△ 1 億 1,860 万円	△ 0.7%
総計	415 億 2,910 万円	417 億 370 万	△ 1 億 7,460 万円	△ 0.4%

平成 29 年度の主な事業

にぎわいの創出と交流人口の増加・定住促進

- 道の駅整備事業【7,850 万円】
道の駅の基本設計・実施設計など
- 牛久沼活用事業【648 万円】
道の駅を拠点とする牛久沼の有効活用について構想を作成
- インキュベーションオフィスの開設【2,655 万円】
創業に伴う会社経営・運営などのサポート体制を兼ね備えたインキュベーションオフィスを開設

子育て環境日本一

- 医療費助成（マル福制度）の拡大【5,104 万円】
今まで中学 3 年生までだった助成対象を、高校 3 年生相当までに拡大
- 産婦健診と産後ケア事業【711 万円】
産後 2 週間・1 カ月に産婦健康診査を実施。出産後に育児支援が必要な産婦には、宿泊や日帰りでの産後ケア事業を実施
- 子育て応援都市宣言記念プレミアムたつこの商品券事業【3,636 万円】
子育て応援都市宣言記念として、総額 2 億円のプレミアムたつこの商品券を発行

市民活動日本一

- コミュニティセンターの充実【1 億 408 万円】
コミュニティセンターに防犯パトロール車仕様の公用車を配備。トイレの洋式化、館内照明の LED 化

防災・減災日本一

- 防災貯留型仮設トイレシステムの整備【1,076 万円】
指定避難所（八原・馴染小学校）に防災貯留型仮設トイレシステムを整備
- 防犯カメラ等設置事業補助金【180 万円】
自主防犯活動の補完として、防犯カメラを設置する地域団体に設置費用の一部を補助

スポーツ健幸日本一

- 健幸ウォーキングの推進【166 万円】
「てくてくロード」の路面標示やコース点検、マップの改訂
- 東京五輪・ラグビーワールドカップ等事前キャンプ招致事業【632 万円】
国際スポーツ大会キャンプ等招致活動関連事業費